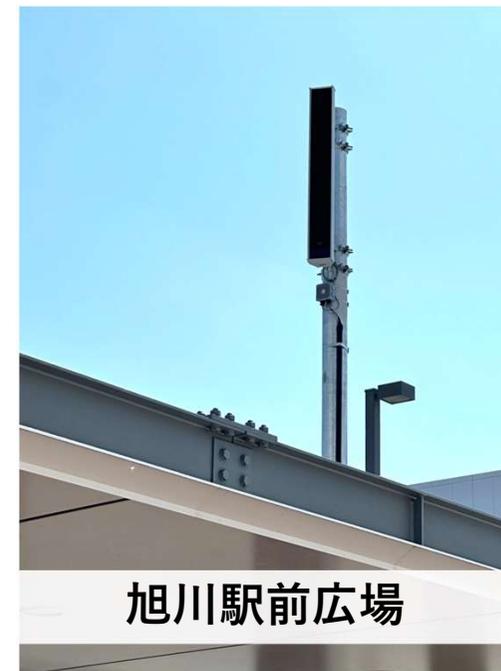




防災体制について

災害時緊急情報配信システム ▶ 整備内容（総合庁舎・旭川駅前）

災害時の緊急情報配信について



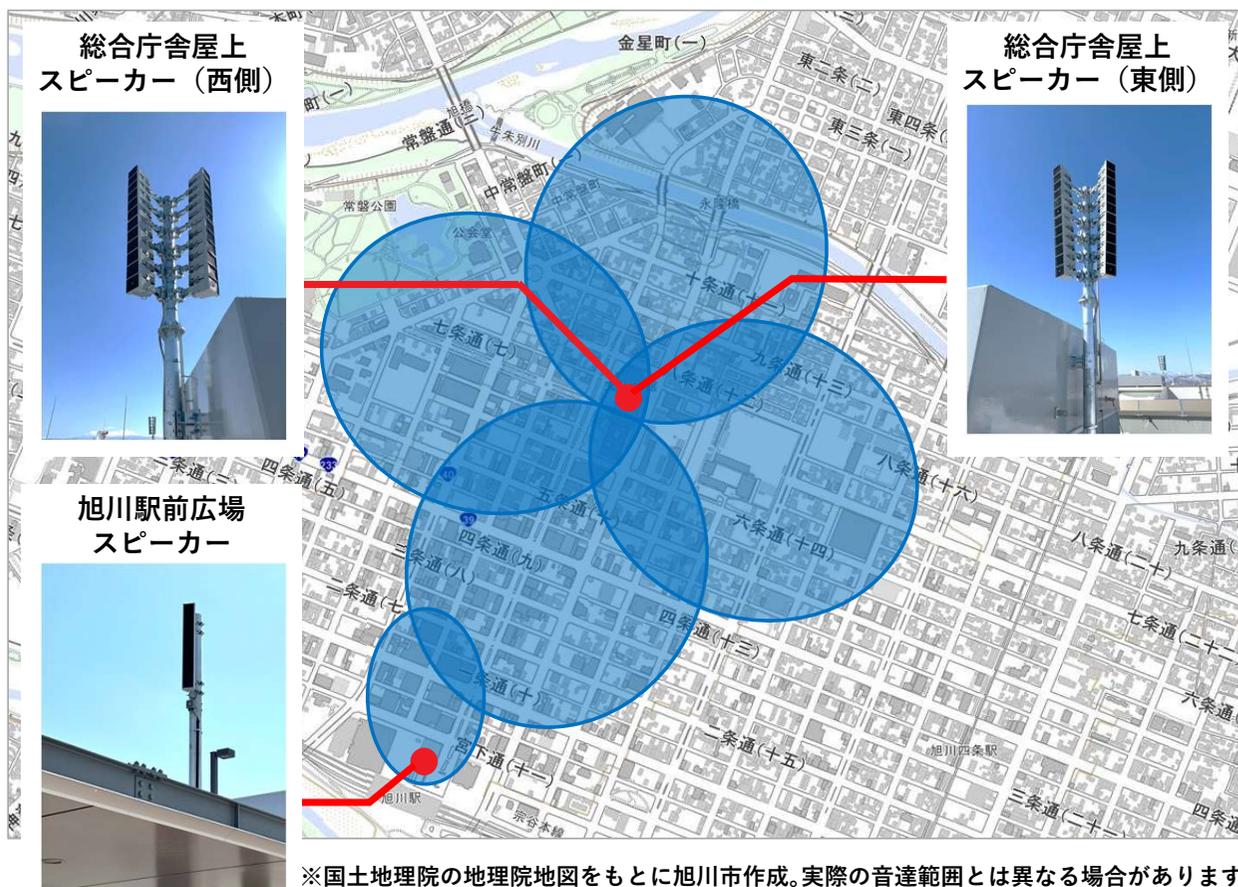
- ◆ 災害時の避難等に関する情報を、人が集まる中心市街地に滞在している方々に伝える、**新たな手段**として、**総合庁舎屋上**及び**旭川駅前広場**に高性能スピーカーを設置

【担当】防災安全部防災課

災害時緊急情報配信システム ▶ 音達範囲



想定音達範囲（イメージ図）



◆ 総合庁舎屋上設置の屋外スピーカー

- ・ 総合庁舎から 4 方向に向けて音声を送信
- ・ 音達範囲は、**600～800m**程度

◆ 旭川駅前広場設置の屋外スピーカー

- ・ 駅前広場及び平和通買物公園に向けて音声を送信
- ・ 音達範囲は、**200～300m**程度

【担当】 防災安全部防災課

災害時緊急情報配信システム ▶ 情報連携先



緊急情報配信の連携先



◆ スマートフォンのあさひかわくらしのアプリやSNSに一括して災害情報を配信



◆ 包括連携協定を締結しているイオンモール旭川駅前の屋外大型モニターと連携

【担当】 防災安全部防災課

災害時緊急情報配信システム ▶ 配信情報・運用開始

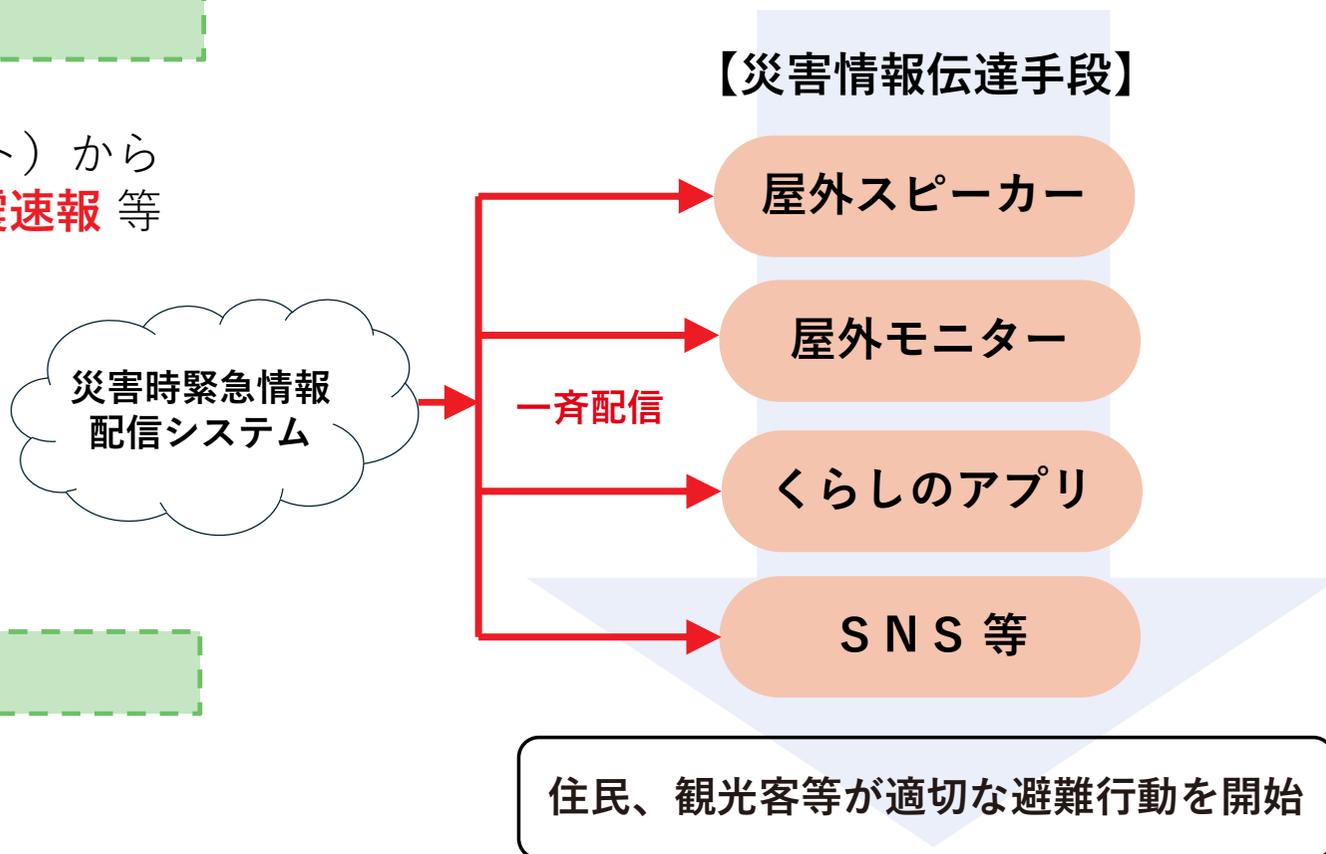


配信情報

- ◆ 全国瞬時警報システム（Jアラート）から受信した、**国民保護情報・緊急地震速報**等の緊急情報
- ◆ **気象特別警報**
- ◆ 避難所開設を含む**避難情報**

運用開始

- ◆ **令和8年4月1日**から運用開始



【担当】 防災安全部防災課



旭川市防災これ一冊 まとまっぷ ▶ 作成の背景

◆ 気候変動による 水害の激甚化・頻発化

令和元年 東日本台風

広い範囲にわたって河川が氾濫し、浸水害や土砂災害等が発生!!

◆ 令和3年7月 水防法改正

● 洪水浸水想定区域の指定対象の拡大

北海道が管理する38の中小河川が新たに指定対象!!

● 内水ハザードマップの作成が義務化

旭川市の下水道が雨水出水浸水想定区域（内水氾濫による浸水が想定される区域）の指定対象!!



しなの ちくま
堤防決壊の状況（信濃川水系千曲川）



まるもり
土砂災害の状況（宮城県丸森町）

※国土交通省ホームページより出典

【担当】 防災安全部防災課



旭川市防災これ一冊 まとまっぷ ▶ 掲載情報、名称の由来



次の情報を一冊にまとめたハザードマップ ⇒ 「まとめマップ」

◆ 新しい洪水ハザードマップ！

38の中小河川の洪水浸水想定区域を反映

◆ 内水ハザードマップを新規に作成！

雨水を排水しきれずに下水道などから水があふれる
内水氾濫による被害予測図を作成

◆ 災害時に役立つ情報をまとめました！

水害だけでなく、災害全般の対策を掲載

はじめに
旭川市防災これ一冊まとめマップとは？

災害は、いつどこで発生するかわかりません。近年、激甚・頻発化している豪雨、台風、地震などの自然災害から命を守るためには、日頃から防災知識を身につけ、備え、災害が発生した場合やそのおそれがある場合には、「自らの命は自らが守る」という意識を持って、迅速に行動をとることが大切です。

【旭川市防災これ一冊まとめマップ】と【洪水ハザードマップ】、そして【災害が起こった時に役立つ知識や事前の対策】を「一冊」に「まとめ」たものとして作成しました。【災害への備え】の手引きとして、非常持ち出し品と一緒に普段から身近なところに置いて、家庭や地域で活用してください。

目次	ページ
洪水ハザードマップ	2-10ページ
内水ハザードマップ	11-17ページ
災害時	38ページ
災害対策	39-40ページ
防災	41ページ
防災情報・対策	42-44ページ
避難所一覧	45-46ページ

旭川市の災害リスク
旭川市で想定される災害は、どのようなものが考えられるでしょうか？
下の「災害リスクの表」に記載された災害ごとに、次のページからの対処方法を確認していきましょう。

災害リスク	概要
風水害	旭川は石狩川、豊川川、美幌川、中川、旭川など大小の河川が市域を流れる「川のまち」です。これらの河川の洪水のほか、土砂災害、内水氾濫、津波、地震の危険性があります。
地震	全道どこでも起こりうる地下型地震として、市の地下でマグニチュード6.0の地震が発生すると、震度4-5級の揺れが起きると予測されています。
雪害	暴風雪や各種災害に起因する停電の危険性があります。
火山	旭川近郊の活火山としては十勝岳と中岳山がありますが、地質的に離れているため、大きな噴石、火砕流、融雪型火山灰などとの影響が及ぼされるは低いとされています。ただし、隕石による交通障害、ライフラインへの影響、健康被害などのおそれがあります。

洪水ハザードマップが新しくなりました
内水ハザードマップを作成しました

洪水ハザードマップ	内水ハザードマップ
近年、気候変動により水害が激甚化・頻発化しており、おがみ川や石狩川など主要な河川の中流河川の氾濫により、多くの浸水被害が発生しています。このことから38の中小河川の洪水浸水想定区域を反映させた新しい洪水ハザードマップを作成しました。	【まとめマップ】では、内水氾濫による被害予測図と避難場所などの情報を図上に集約した内水ハザードマップを作成しています。内水氾濫についてお一人一人の備えを確認してください。内水氾濫とは？ 雨水を排水しきれずに下水道などから水があふれる被害を指します。

旭川市防災これ一冊まとめマップ
旭川市防災 安全部 防災課
TEL:015-225-0840 FAX:015-225-0753

「まとめマップ」は3月末までに市内全世帯に戸別配布します！

【担当】防災安全部防災課



旭川市防災これ一冊 まとまっぷ ▶ より見やすく

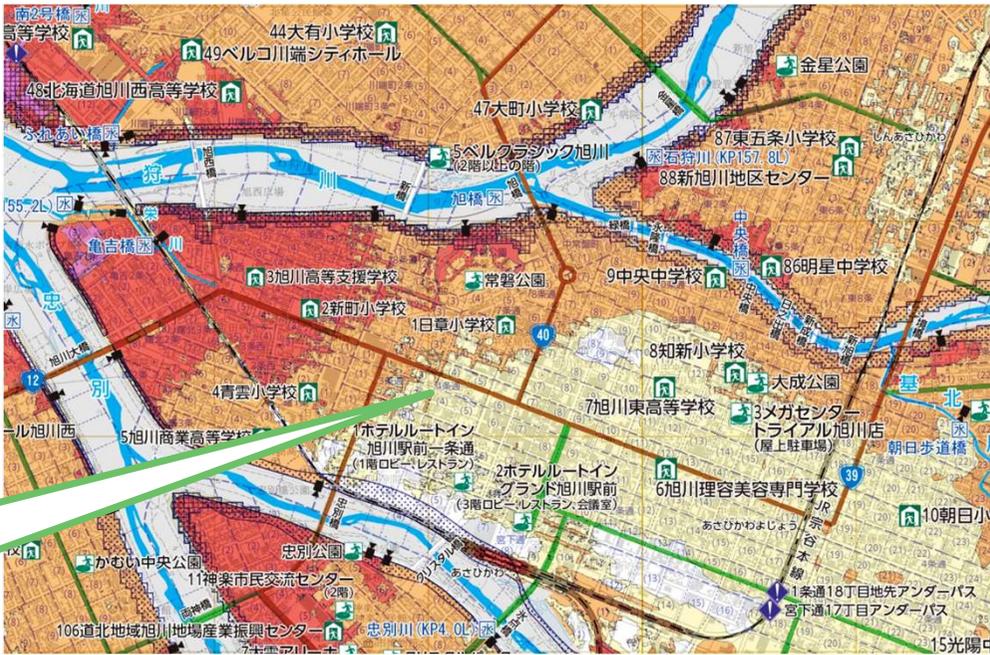


旭川市洪水ハザードマップ

水害ハザードマップ作成の手引き
(国土交通省) に示された標準の配色

旭川市防災これ一冊 まとまっぷ

昨年8月に実施したアンケート調査の結果を
踏まえ、標準の配色を基本に明るさを低めにし、
色の違いを強調した配色



浸水時の水の深さの違いが識別しやすい!!

【担当】 防災安全部防災課



旭川市防災これ一冊 まとまっぷ ▶ より便利に



あさひかわデジタルマップ —旭川市公開型GIS—

パソコンやスマートフォンで
旭川市の行政情報を地図上で閲覧できます

令和8年3月公開

<https://www2.wagmap.jp/asahikawa-city/>



旭川市行政改革課 Tel. 0166-25-6205

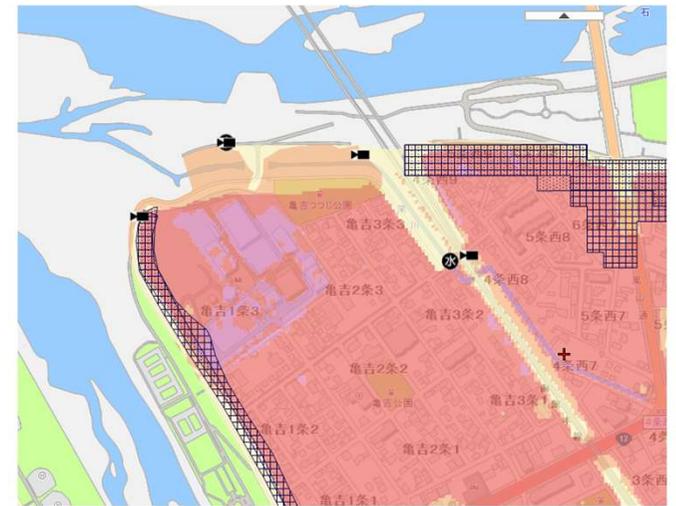
あさひかわデジタルマップ—旭川市公開型GIS—
調べたい場所のハザードマップを自由に検索し、拡大・縮小が可能！



縮小

ハザードマップ

拡大



【担当】防災安全部防災課



旭川市防災これ一冊

まとまっぷ

▶ 情報満載！



防災情報の入手方法

災害時の気象・防災情報

緊急速報メール・エリアメール

所持しているスマートフォン・携帯電話(対応機種に限り)に、災害・避難情報を配信します。



テレビ・ラジオ

テレビのデータ放送[dボタン]で、避難情報や気象情報、災害情報などが確認できます。



防災アプリ



旭川市公式ホームページ

緊急情報や避難所開設情報の確認ができたり、災害への備えとして各種ハザードマップも確認できます。



旭川市防災SNS

市の避難情報や防災情報などを配信。



あさひかわくらしのアプリ

災害情報や避難所開設情報をスマートフォンから確認できます。



旭川地方気象台(気象庁)

旭川地方気象台のホームページで気象情報を確認できます。



川の防災情報(国土交通省)

全国の川の水位や洪水予報、河川カメラ画像などの情報をリアルタイムで確認できます。



北海道防災ポータル(北海道)

北海道で発令中の気象情報・注意報などが確認できます。



災害時のリスクを知る

ここが変わった!

Web版旭川市ハザードマップ

市内で想定される洪水の浸水想定や土砂災害、避難所・避難場所の位置などをパソコンやスマートフォンなどで確認することができます。



あさひかわデジタルマップ
旭川市公開型GIS



旭川市防災これ一冊

まとまっぷPDF版
この冊子の内容をPDFデータで掲載しています。



地震対策



まずはとにかく「身を守る」!!!

大きな揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたら、まずは自分の身を守り、周囲の状況に応じて揺れがおさまるまで待ちましょう。



地震発生から1分

屋内では

- 家具・ガラスから離れる。
- 頭を守る。



あわてて外に飛び出すのは危険です

外出先では

- 倒壊物・落下物に注意。
- 係員の指示に従う。
- エレベーター内にいる場合は、全てのボタンを押して停止した階で降りる。



自動車の運転中は

- ハザードランプを点灯し、徐々に減速し左側に停車する。



鉄道・バスに乗車中は

- 手すりやつり革につかまる。

停電対策

停電したときにやるべき2つのこと

1 電化製品のコンセントを抜く

電化製品のコンセントを抜いておきましょう。電気が復旧した際に電気ストーブやアイロンなどの熱を持つ器具が倒れていると、燃え出して、火災の原因になることを防ぐためです。



2 避難の前にブレーカーを落とす

避難のため自宅を留守にする場合は、左の●と同じように、通電火災を防ぐため、ブレーカーも落としておきましょう。不要な照明の点灯を防止することにもなります。



【担当】 防災安全部防災課